

## 令和元年度前期教養教育授業科目の授業評価アンケート結果について

教養教育院長

宮崎隆義

今回実施しました教養教育の学生による授業評価アンケート結果がまとまりましたので、ここに報告いたします。アンケートの実施にあたってご協力賜りましたこと、御礼申し上げます。

今回お知らせする内容は、次の3種類です。

- 1) 今回の授業評価アンケート結果についての総評（裏面）
- 2) 授業評価アンケート(全体集計)
- 3) 担当教員別の「学生による授業評価アンケート結果」

ご覧いただくと判りますように、授業評価アンケート結果の通知にあたりましては、それらを全体の結果と比較ができるように配慮しています。これは、アンケート結果をできるだけ多角的・総合的な視点から把握していただき、今後の授業改善に役立てていただきたいと考えたからです。授業評価アンケート結果の見方と総評については、裏面をご覧ください。

大学教育に関しては教育目的・目標の明確化やその到達度、さらに教育(授業)方法の改善や成績評価の適正化が強く求められています。こうした状況の下で、「幅広い学問領域を学ぶことを通じて、広い視野を持ち、俯瞰的に物事を捉え、高い倫理性に裏打ちされた人間性に富む人格の形成を促すとともに、自律して未来社会の諸問題に立ち向かう「進取の気風」を身につけ、「持続的な社会づくり」を担うための学問的基盤を形成すること」を教育理念に掲げる徳島大学教養教育においても、教養教育として質的・量的にさらに充実した授業の提供を目指しているところです。

各授業担当者におかれましては、こうした状況を斟酌いただくとともに、今後とも教養教育の実施にあたってご協力賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、学生による授業評価アンケート結果ならびに成績評価については、授業改善の一環として、科目別に教養教育FDやWeb上で順次公表していく予定であります。この点についてもご意見があれば、教養教育係までご連絡いただければ幸いです。

## 令和元年度前期教養教育授業科目の授業評価アンケート結果についての総評

教養教育院長

宮崎隆義

1) 今回のアンケートが実施された総授業数は326コマで、回収率は、期末72.8%でした。

2) 授業評価アンケート（全体集計）の見方

授業評価アンケート（全体集計）の中段右は、自由作成項目の実際の作成例です。なお、学生の教員に対する評価（項目3～9）の諸設問は、「みなさんが選ぶ優れた授業（教養教育賞）」選考のために用いられます。この部分の設問の評価値平均に回収率を乗じた数値で比較し、上位の授業（回答者数が5名未満の授業を除く）の担当教員は表彰され、その教員名と学生の自由記述のいくつかが教養教育院のホームページ（<http://las.tokushima-u.com/campus-life/>）で公開されます。

3) 担当教員別の「学生による授業評価アンケート結果」の見方

① 4ページ目にある「アンケート集計結果表」は3ページ目に記載してある質問項目に対する学生の回答の度数分布表です。「未」は未回答の数です。

② 5ページ目は、当該科目群や科目分野等の平均をグラフに示し比較したものです。

③ 6ページ目は、学生による自由記述です。